

# 松岡五兄弟

松岡静雄

第37話



「福崎の身近にある歴史を掘り起こそう」  
松岡静雄という人物

神戸大学大学院人文学研究科 特命助教

井上 舞

先月号まで「松岡五兄弟」では、静雄の生涯をたどってきました。今回は、それをちよつとお休みして、松岡静雄という人物について、改めて考えてみたいと思います。

静雄の兄である柳田國男は、『故郷七十年』の中で、兄弟の性格について、

「私ら兄弟、長兄と次兄の二人はそう露骨にあらわしはしなかったが、私以下の三人は皆凝り性と、人のやらないことをやってみようとする野心と、負けん気というような性癖をもっていた。」と述べ、さらに、その性格が最も極端に表れていたのが静雄であったと述懐しています。（「次弟松岡静雄」）

また、このような兄弟共通の性格が、母方の系統から来

ているのではないかと考える一方で、静雄のことを

「但馬生野の鉢山近くに葬られている祖父の陶庵居士や、利かん気だった松之助という変り者の先祖を思う時、私はいつも、五十九歳の短い一生の間を、まことに充実して濃厚に生きた弟静雄をしのぶのである。松岡の家に伝わる一種の型が、私達兄弟の中で静雄に一番濃く伝わっているのではないかと思う。」と、評しています。（「日蘭通交調査会」）

松岡兄弟の祖父、真継陶庵は、松岡家に養子に入ったものの、義父や妻と反りが合わず、離縁された人物です。また、松之助は弱きを助け、強気を挫くような侠客肌の人物だったと言われています。

静雄は大正7年（1918）に海軍を辞め、予備役に編入されています。当時大佐だった静雄は、後々のことを考えて、それ以上昇進する前に自から望んで辞めたと言っています。

ますが、実際のところは海軍という組織にうまくなじみず、出世コースからも外れてしま

い、辞めてしまったというのが本当のようです。一方、海軍にいたころから、自分を頼ってくる人に対しては非常に面倒見がよく、晩年には自宅を開放して庭にテントを張り、若い学生に学問と議論の場を提供していました。こうした静雄の生き様を、國男は先祖と重ねていたのではないでしょう

か。そして、静雄の性格は、その学問にも表れています。國男は静雄の学問の方法について、研究者との交流を持たないために、間違いを指摘する人がいかなかった、日頃から学問の比較研究が足りなかったなど、批判的な言葉を多く残しています。国内外のさまざまな研究者と交流のあった國男にとつて、学界と接点を持たず、ただひたすらに我が道を進むような学問の在り方は、到底認められないものだった

のでしょう。当然、國男自身も静雄に対して、助言したことがあったはずですが、しかし、「（静雄が）一生私のいうことをきかなかつた」（「手賀沼の蛸釣り」）という言葉からうかがえるように、静雄は兄の助言すら聞き入れなかったのではないのでしょうか。ここまできると、少し頑固すぎるような気もしますが、とにかく負けず嫌いの静雄のことです。内心では、歳も近く、先に学問の分野で名を馳せ始めていた兄への対抗心があつたのかも知れません。

とはいえ、柳田國男の起こした日本民俗学のように、現在にまで続く評価を得られなかつたからといって、静雄の学問が無駄な努力であつたかといえば、決してそうではありません。南洋諸島の研究では、失われつつある南洋民族の習俗や文化、言語を収集、記録しており、一連の著作は現在でも貴重な資料となっております。また、古語や古典の研究に関しても、学界の研究者とは異なる、独自の解釈や意見を多く残しています。何より、晩年病床にありながらも、多いときには1年に数

冊のペーすで著作を発表し続けた、学問への情熱は、決して柳田國男に劣るものではありません。さて、福崎町立柳田國男・松岡家記念館では、9月15日から、記念展「松岡静雄展」がスタートします（11月25日まで）。会場では、残された資料から静雄の生涯をたどるとともに、彼が残した数多くの著書が一堂に展示されます。民族学、言語学、古代史学など、多岐にわたる著作の数々からは「短い一生の間を、まことに充実して濃厚に生きた」静雄の生き様、学問への情熱を感じ取ることができるといいます。是非ご来場ください。

## 松岡静雄生誕140年記念展 松岡静雄展 南洋に魅せられた海軍大佐

開館時間：9時～16時30分  
入館：無料  
休館日：月曜日（祝日の場合は開館）  
          祝日の翌日  
問い合わせ先：☎22-1000

参加  
無料

## 「里山整備体験」参加者募集

「ひょうご森のまつり2018」で実施する「里山整備体験」に参加して、木の枝の伐採などを体験しませんか？

日時 11月4日(日)午後  
場所 青少年野外活動センター  
小学生以下のお子さんは、  
保護者同伴でご参加ください。



受付 9月10日(月)~10月26日(金)  
申し込み・問い合わせ先 農林振興課(内線314)

## 福崎町ふるさと応援寄附金の 協力事業者を募集します！

ふるさと納税をされた方に、御礼の品として進呈する記念品を提供していただける事業者を募集しています。



応募要件(主な要件)

○福崎町内で生産、販売、提供される商品、サービスで、福崎町の特産と認められるもの  
町内に本社又は主たる事業所を有すること  
募集要項 詳細はホームページをご覧ください  
問い合わせ先 企画財政課(内線231)

## もっと！知ってほしいもち麦のこと もち麦の生産者の勉強会(8月10日)

特産もち麦を栽培しているもち麦生産組合が勉強会を開催し、24人が参加しました。

勉強会では、姫路農業改良普及センターの担当普及員が講師となり、収穫量向上のため、気象条件にあわせた栽培方法や排水対策のポイントを学びました。また、参加者自身の経営や栽培についての情報など、活発な意見交換も行いました。

今後も、勉強会を通じて生産者の生産性向上や経営の安定化を図っていきます。



## 歴史民俗資料館 連続講座のご案内

産屋は、日本でもっとも古い出産習俗の一つであると考えられています。柳田國男も研究したこの習俗について、平成29年度日本民俗学会研究奨励賞福崎町賞受賞者の伏見裕子さんをお招きし、新たにジェンダーの視点から出産の歴史を解き明かします。ぜひ、ご参加ください。

演題：近代日本における出産と産屋

日時：9月16日(日) 13:30~15:00

講師：伏見裕子さん

(日本民俗学会奨励賞(福崎町賞)受賞者)

場所：歴史民俗資料館 2階

受講料：無料(申込不要)

問い合わせ先：歴史民俗資料館 ☎22-5699

松岡静雄生誕140年記念展

入館無料

## 松岡静雄展 南洋に魅せられた海軍大佐

会期：9月15日(土)~11月25日(日)

松岡静雄は柳田國男の弟で、海軍兵学校を主席で卒業し海軍士官となり、海軍大佐を最後に軍務を去り、言語学や民族学の研究活動に取り組みました。記念展では、静雄から國男へ宛てた書簡や静雄ゆかりの品々、書籍などを展示します。静雄の人物像や生涯を通じて取り組んだ研究の数々、互いに相通じた研究を行った松岡家兄弟の絆について取り上げ、140年の節目を祝います。

問い合わせ先 ☎22-1000

休日(祝日の翌日)

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

開館時間 9時~16時30分

(入館は16時まで)

会場 柳田國男・松岡家記念館

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

開館時間 9時~16時30分

(入館は16時まで)

会場 柳田國男・松岡家記念館

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

開館時間 9時~16時30分

(入館は16時まで)

会場 柳田國男・松岡家記念館

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

開館時間 9時~16時30分

(入館は16時まで)

会場 柳田國男・松岡家記念館

休館日 月曜日(祝日の場合は開館)

開館時間 9時~16時30分

(入館は16時まで)

会場 柳田國男・松岡家記念館

## “ 広げようフラワーボランティアの輪 ”

福崎町内の花壇などのお世話をしているボランティアの活動予定(9/20~10/19)をお知らせします。ぜひボランティア活動にご参加ください。

ココロクラブ

9月22日(土) 8:30~ 役場周辺街路樹下手入れ  
みどりのグループ

10月3日(水) 9:00~ 七種川沿い新町花壇

10月17日(水) 9:00~ 元八千種JA前花壇

問い合わせ先 文化センター ☎22-3755

(コミュニティ推進専門員)

播州福崎秋祭りの写真を募集しています 問い合わせ先 企画財政課 企画係(内線232)

祭りの見どころや、自慢の屋台の写真など、思い出の一枚をホームページに載せてみませんか？

詳しくは福崎町ホームページをご確認ください。(http://www.town.fukusaki.hyogo.jp/0000001509.html)

# お知らせ information



**巡回バス運休のお知らせ**  
9月24日(月)は、祝日の振替休日のため、巡回バスは運休となります。  
(健康福祉課)

**大貫不燃物中継基地  
臨時休場のお知らせ**

10月6日(土)・7日(日)は秋祭りのため、大貫不燃物中継基地は臨時休場します。通常開場日・土・日・月曜日  
受付時間・8時30分～12時、13時～17時  
(住民生活課 内線372)

**文珠荘からのお知らせ**

老人福祉月間  
風呂の無料利用について  
町内にお住まいの満65歳以上の方は、1人1回に限り風呂を無料で利用していただけます。フロントで年齢のわかるもの(運転免許証など)を提示してください。

期間 10月15日(月)まで  
施設利用について  
定休日 毎水曜日  
臨時休館日

9月18日(火)  
10月7日(日)  
10月20日(火)

予約の受付は、利用日の属する月の2か月前の初日からです。(12月中の利用は10月1日からの予約となります。)  
風呂のみの利用は、午前10時から午後8時までです。タオルは各自持参ください。  
文珠荘へは、巡回バスの利用をお勧めします。  
文珠荘 ☎22・4051  
(健康福祉課)

**特別障害者手当及び障害児福祉手当のお知らせ**

重度の障害が重複するなど  
の在宅障害者(児)の方で、医師の診断書等により該当すると認められた場合には、特別障害者手当もしくは障害児福祉手当が支給されます。  
所得制限があり、入院中や施設に入所している方は除きます。  
問い合わせ先  
健康福祉課(内線365)

**「西はりま障がい者雇用促進のつどい」開催**

障がいのある方の雇用の促進を目的に、合同就職面接相

談会を開催します。  
日時 9月28日(金)

13時30分～15時30分  
(受付12時30分～15時)

場所 姫路キャッスルグラン  
ヴィリオホテル3階鳳凰の間  
参加企業 45社(予定)  
持参品 履歴書(複数部)、各種障害者手帳など  
詳しくは、ハローワーク姫路  
専門援助部門までお問い合わせ  
ください。  
☎079・222・4435

**兵庫県政150周年記念  
県民連携事業を募集**

県政150周年の節目に際し、地域団体、ボランティア団体、学生グループなどが行う創意工夫あふれる取組を支援します。  
事業実施期間 平成31年3月末まで  
申請受付期間 平成31年2月5日まで  
事業開始月の前月5日までに申請が必要です。  
助成額 1団体あたり原則50万円  
問い合わせ先  
中播磨県民センター県民課  
☎079・281・9197

**参加者募集**

災害にそなえて「かんじろ」  
現地体感バスツアー  
バスで中播磨地域を巡り、

河川改修箇所や雨水貯留施設  
ダムなどを見学します。  
日時 11月8日(木)

9時～17時ごろ

集合・解散場所 JR姫路駅  
参加費 無料  
定員 35人(10歳以上。小学生は保護者同伴。応募多数の場合は抽選。)  
申込方法 FAX又はメール  
申込書は兵庫県のHPから  
ダウンロードできます  
締切 10月3日(水)  
申し込み・問い合わせ先  
県総合治水課調整班  
☎078・362・9265  
FAX078・362・3942  
メールアドレス  
chisui@pre.hyogo.lg.jp

**こどもの館「児童彫刻ア  
イデア国際コンクール」  
作品募集**

「わたしの夢」をテーマにした絵画コンクールを実施します。金賞、銀賞の2点はモニュメントになり、「こどもの館」に設置されます。  
対象 18歳未満の子ども  
(平成30年4月1日現在)  
締切 11月30日(金)  
応募方法 専用HPから応募  
(<https://child-dream.jp>)  
問い合わせ先  
兵庫県立こどもの館  
☎079・267・4164

**県立但馬技術高等学校  
平成31年度生募集**

募集学科  
2年制 建築工学科、自動車工学科、機械工学科  
1年制 総合ビジネス学科  
試験区分 推薦入校試験(高等学校卒業見込み者)  
試験日 10月20日(土)  
募集期間 10月1日(月)～12日(金) 期間末日必着  
別途一般入校試験(既卒者・学校卒業見込み者)を実施します。  
問い合わせ先  
兵庫県立但馬技術高等学校  
☎0796・24・2233

## スポーツ

**自治会親善ソフトボール大会**

8月17日から5日間にわたり、町民第1グラウンド他で「第37回自治会親善ソフトボール大会」が開催されました。自治会のコミュニケーションを図る良い大会となりました。結果は次のとおり

優勝 吉田  
準優勝 板坂  
第3位 余田  
八反田



児童・生徒の活躍  
 福崎東中学校の生徒2人が町長を表敬訪問し、全国中学校体育大会に出場することを報告しました。  
 澤田龍輝さん(右)3年 陸上競技  
 男子共通400m  
 岡謙佑さん(左)3年 水泳  
 男子1500m自由形  
 男子400m自由形



優勝した吉田のみなさん



小笠原侘奈さんが8月5日に開催された第6回世界総極真近畿大会・高校1年生女子上級の部で優勝されました。おめでとございます。  
 小笠原さんは12月に愛知県豊田市で開催される「第6回全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会」に出場されます。



福崎小学校2年生の中原心弦くんが各種大会で好成績を収めました。おめでとございます。  
 ・第2回京都ジュニア空手道リアルチャンピオンシップ選抜大会(京都市) 第3位  
 ・第4回ジュニア空手リアルチャンピオンシップへの出場権を獲得しました。  
 ・第4回兵庫県空手道選手権大会(神戸市) 第3位  
 ・全日本ジュニア空手道選手権大会(大阪市) 第3位

## ヴィッセル神戸 福崎町応援デー

ホームゲームの観戦チケットを優待価格で販売します!

試合 ヴィッセル神戸 vs. V・ファーレン長崎

日時 10月6日(土) 19時試合開始

場所 ノエビアスタジアム神戸

価格 高校生以上: 1,500円

小中学生以下: 500円

席種 クラブ指定の自由席・100人

応募条件 福崎町内在住の方

応募方法 「vk1006@m.msgs.jp」もしくは下記QRコードに空メールを送信し、申し込んでください。

当選連絡 試合の1週間前までに、登録したメールアドレス宛に通知が届きます。

応募締切 9月23日(日)

チケットの発券には1枚108円の手数料が必要です。

「コンビニ支払」の場合は162円の手数料が必要です。

問い合わせ先 ヴィッセル神戸チケットセンター

☎078-599-8051 (10:00~17:30 土日祝休)



## 平成30年度 運動会・体育大会 のお知らせ

小学校・中学校の運動会・体育大会を次の日程で開催します。

お忙しい時期ですが、各学校へ足をお運びいただき、子どもたちにご声援をお願いします。

【開催日】

福崎西中学校 9月15日(土) 8:50~

福崎東中学校 9月15日(土) 9:00~

福崎小学校 9月22日(土) 8:50~

高岡小学校 9月22日(土) 9:00~

田原小学校 9月22日(土) 8:45~

八千種小学校 9月22日(土) 9:00~

(学校教育課)



## ハロウィンジャンボ宝くじ (新市町村振興宝くじ)

ハロウィンジャンボ宝くじの収益金は、各市町の明るく住みよいまちづくりに使われています。

収益金は各都道府県の販売実績などに応じて交付されますので、ぜひ、県内の宝くじ売り場でお買い求めください。

発売期間 10月1日(月)~23日(火)

当選金 1等前後賞合わせて5億円ほか

問い合わせ先 (公財)兵庫県市町村振興協会 ☎078(322)1151



# 自然災害で被災した住まいの再建に備えて 兵庫県住宅再建共済制度 (フェニックス共済)

## 住宅再建共済

年額5,000円で  
再建・補修時等に  
最大600万円給付!

※損害割合20%(半壊)以上

## 一部損壊特約

プラス  
年額500円で  
補修時等に  
25万円給付!

※損害割合10%以上20%未満

## 家財再建共済

単独加入 年額1,500円で  
住宅とセット  
加入の場合 年額1,000円で  
最大50万円給付!

※床上浸水・半壊以上

※住宅の被害認定(損害割合)は、住宅の所在する市町が発行する「り災証明書」によります。

小さな負担で  
大きな安心!



フェニックスサポーター  
はぼタン



中播磨県民センター  
県民交流室 総務防災課

☎ 079-281-9062 (平日 9時~17時) fax 079-285-1102

公益財団法人 兵庫県住宅再建共済基金 フェニックス共済 検索  
コールセンター 078-362-9400 (平日 9:00~17:00) Fax 078-362-4082

# 秋の全国交通安全運動

9月21日(金)~30日(日)

秋口は日没時間の急激な早まりとともに夕暮れ時や夜間の事故が増える季節です。

事故にあわないよう十分に注意し、交通ルールを守り、正しい交通マナーの実践を心がけてください。

自動車、自転車を利用される方は早めのライト点灯を心がけましょう。歩行者は反射材などを身につけて、事故にあわないようにしましょう。飲酒運転は絶対しないでください。

シートベルトは全席着用となっています。運転者だけでなく、同乗者もシートベルトを着用しましょう。

チャイルドシートを正しく着用してください。

運転中に携帯電話を使用しないでください。

(住民生活課)

## 短歌会

前栽のひとときわ高き梅の樹の齒朶抱き聳つ步哨のごとし

北 浄代

五月風に煽られてある樟の梢 獅子に成ったり熊になつたり

大野八重子

夏草のしげる堤に音ひびかせ朝をあふるる大川の水

岡田恵美子

歳古りて怠惰となりし日々にしてゴーヤの蔓はひたすらに 延ぶ

多田千枝子

掘りたての新ジャガを煮る夕餉時落とし蓋はコトコトコトコト

山口 旭

いく年をトマト作りきこのハウス今朝も五つの収穫をなす

山下 清市

朝なさな遮断機の側に立つ人の声もらいつつ渡りゆくなり

松岡 澄子

梅雨に入り十葉臭ふ勝手口十字の花のいま盛りなり

井奥 輝明

玄関にとつかと野菜置きたるは妻簞帽子と日に焼けた顔

安田 正

梅雨明けの庭生温るし匂いくる梔子の花夜に入りても

内山 嗣隆

## 俳句会

緑陰や 古民家カフェ ランプの  
灯 廣瀬 純水

開けはなす 寺の座敷に涼し風  
田面揺らし 野に下り来る 青田 橋本 栄

競演の最後に大きな 揚げ花火  
初蝉の 一声たかく 啼ける今朝 拜野寿々華

幼子の寝顔に送る 団扇風  
石川 晃美

榕樹の 根っこからまる 夏旺り  
浦上 千秋

夕涼み 挟み将棋の 親子かな  
岸上加津美

出目金の泳ぐこの世の透明度  
長尾美恵子

夏草の 野辺にうずもる 五輪塔  
佐藤 純子

掲げたる 古地図に匂い 梅雨の  
松岡 勝美

女子会の盛りあがりたる 梅雨  
柴田喜美子

高山寺 みやげに買いし 戯画団  
藤岡 照代

木々多き 城址公園 蝉しぐれ  
松本喜代子

一本の 向日葵ついに 背丈越す  
城谷 秋美

